

『3R』って何だろう？

家庭から始める3R



Reduce → Reuse → Recycle の順に実践していくことが大切です

- ①ごみを減らす「リデュース」で、資源を節約。
- ②繰り返し使う「リユース」で、使用済みのものをそのまま使って節約。
- ③そして、三番目に「リサイクル」で、原料として使うことでさらに節約。

～リデュース～ Reduce

家庭から始める3R
ごみを減らそう!!

生活の中でごみを出さない工夫をすることが一番大切

【ごはんを残さず食べよう】



【マイバッグを持って
買い物に行こう】



【使い捨ての商品はなるべく使わない】



【ものを最後まで大切に使う】

●マイバッグ使用はエチケットを守りましょう●

気持ちよく買い物をするために、マイバッグでのお買い物エチケットを心がけましょう!!



日頃の心がけ

- マイバッグ(袋)をカバンや車の中などにいつも数枚用意しておき、どこでも使えるようにしましょう!
- どの店でも、レジ袋の受取を断りましょう!

お店の中でのエチケット

- お店に入ったら、お店のカゴを使いましょう!(商品はお店のカゴの中に)
- 買い物中は、マイバッグ(袋)を折りたたんで、お店のカゴやカバンの中に入れておきましょう!
- 他店で買い物後のマイバッグ等は口を閉じておきましょう!
- マイバッグを開くのは、レジを渡ってからにしましょう!
- お店のカゴは、カゴ置き場に返しましょう!



山口県容器包装廃棄物削減推進協議会

お問い合わせ
山口県廃棄物・リサイクル対策課 ☎083-933-2992

山口県地域消費者団体連絡協議会、山口県消費者団体連絡協議会、山口県生活学校・生活会館推進協議会、山口県連合博人会、山口県JA女性組織協議会、山口県漁協女性部、(社)山口県快適環境づくり連合会、事業者、市町、山口県

～リユース～

家庭から始める3R

Reuse 大切に繰り返し使おう!!

ほんの少しの工夫で、繰り返し使えるものがたくさんあります

【修理できるものは修理しながら使おう】



【フリーマーケットを利用しよう】



【詰め替えのできる製品を利用しよう】



【空きびんは販売店などで回収してもらおう】

ダンボールコンポストで簡単堆肥作り! Recycle

ダンボールに生ごみを入れ堆肥にするダンボールコンポストの作り方を紹介します

【用意するもの】

- ダンボール箱
 - ・みかん箱など断面が二重構造の厚めの箱を一箱 ※薄い場合は二重にするとよい
 - ・大きさは縦30cm×横45cm×高さ30cm程度(約40リットルぐらい)
- 基材(ホームセンター等で購入できます)
 - ・ピートモス又は腐葉土(15リットル) ・ 粉殻くん炭(10リットル)
- 下敷き用のダンボール(底の強度を上げるため)
- 木片・ブロックなど容器の下に敷くもの(風通しをよくするため)
- その他
 - ・新聞紙 ・ コンポストキャップ(虫除けカバー) ・ スコップ(先の丸いもの:攪拌用)
 - ・ 温度計(微生物の活動を温度で知るため)



【作り方・使い方】

- 1 **ダンボール箱の継ぎ目をふさぎます**
基材が漏れないよう
しっかりと!
- 2 **下敷き用のダンボールを敷き底を補強**
- 3 **ブロックなどの上に置き、通気性を確保**
- 4 **基材(ピートモス・粉殻くん炭)を投入**
- 5 **よくかき混ぜる**
- 6 **生ごみを入れる(一日500g程度)**
水気をよく切って!
- 7 **空気を入れるようにかき混ぜる**
- 8 **生ごみ投入や混ぜる時以外はふたをする**
生ごみは、およそ3ヶ月間
毎日投入できます **完成!**
- 9 **1ヶ月ほど熟成させて堆肥として利用できる**